

森田地区まちづくり協議会と 仁愛女子短期大学との連携事業の報告

地域活動実践センター長 三 和 優

「森田地区まちづくり協議会と仁愛女子短期大学との連携に関する協定が平成22年8月30日に締結されました。この協定に基づいて、平成24年度も相互に連携・協力して、様々な事業を展開してきましたので報告いたします。

1 森田・仁愛女子短期大学連携協議会

平成24年5月30日、「森田・仁愛女子短期大学連携協議会」を仁愛女子短期大学会議室で開催しました。森田地区からは自治会連合会会長の加藤昌治氏、公民館長の吉村公司氏他6名が、本学からは禿正宣学長他6名が出席しました。協議事項は、平成23年度に実施した連携事業の報告と平成24年度実施予定の連携事業についてです。特に連携事業として、もりた夢駅(夏物語・冬物語)、もりた夢市、森田地区文化祭と本学大学祭(10月20日・21日)の連携・協力、夢ギャラリー森田(JR森田駅)の運用と設備充実について意見を交換しました。また、森田地区に住んでいる方に対する本学附属図書館の利用サービスについても話し合いました。



2 森田公民館と地域活動実践センターの事務打合せ

平成25年1月17日に事務レベルの協議を仁愛女子短期大学で行いました。森田地区の窓口である森田公民館からは館長の吉村公司氏と主事の吉田智子氏が、

本学からは地域活動実践センター長の三和優、内山秀樹教授、センター事務の中村澄子が出席しました。ここでは、平成24年度のふりかえりと平成25年度実施予定の連携事業、夢ギャラリー森田(森田駅)の運用状況、図書館見学会の日程等について話し合いました。

3 もりた夢駅・夏物語・(7月15日)

この事業に関しては、生活環境専攻の「地域環境論(内山秀樹教授)」の一部に組み入れ、1回生は5グループに分かれて企画を持ち込んで参加し、2回生には各グループのアドバイザーとして関わってもらった。このイベントには、学生47名(環境:45、絵本サカ:2)が参加・協力し、地区の子どもたちや住民の方が約250名来場し、大変好評でした。



4 第23回森田まつりの協力(7月28日)

7月28日の森田まつり会場でエコキャンドルのイベントが行われましたが、そのデザイン原画を生活環境学生が作成しました。住民手作りの廃油ろうそくで作った縦40m×横30mの巨大アートです。この作品は、森田のシンボルである九頭竜川、もりたん、サクラマスなどをモチーフにしたものです。当日のエコキャンドルは大いに盛り上がり、来場者約500名に大きな感動を与えました。また、当日はエコキャンドルの配置や点火作業にも15名の生活環境専攻生が参加しました。



田地区文化祭への参加を呼びかけました。森田地区文化祭実行委員会10名(学生は生活環境3名・幼児教育4名)が、販売スタッフ(ボランティア)として参加することで、森田地区の住民の方々と楽しく交流ができ、とても有益でした。

5 森田地区文化祭と本学大学祭(10月20日・21日)の連携・協力



森田地区文化祭と本学大学祭(仁短祭)を同日に開催してそれぞれのイベント情報を連携して広報したり、森田小学校と本学の2会場を結ぶシャトルバスを運行するなど、観客の利便性に心

がけました。森田地区文化祭で本学学生は次のことを参加・協力しました。

生活環境専攻生は森田地区文化祭のポスター及びチラシの作成と手作りアクセサリー販売、栄養研究サークル7名はパウンドケーキ販売、ジャグリングサークル4名のパフォーマンス(午前・午後1回ずつ)、幼児教育学科生「出張版 じんあいこどものくに」を行いました。特に「缶当てゲーム」は子どもたちが行列をつくって順番待ちをするほどの大好評でした。仁短祭にお越しになった森田地区住民の方、森田地区文化祭を訪れた本学学生を対象に、お楽しみ抽選会を開催しました。森田地区の方々との連携を深める機会として、20日(土)は、住民の方々が仁短祭へ、21日(日)は、本学学生が森

6 もりた夢市(11月11日)

この住民主体の朝市は、地域活性化の取り組みの一つとして、4年ほど前から開催しています。森田地区住民が作ったもの、森田で採れたもの、本学学生が作ったものを販売します。本学からは「仁短の店」として、アクセサリ・ショップ(生活環境専攻9名)、手作りパウンドケーキの店(栄養研究サークル6名)を出店しました。毎年、パウンドケーキは好評ですが、今年も30分で完売してしまいました。



7 図書館見学会

森田地区居住者に本学附属図書館の利用を平成 25 年 1 月 4 日より開始しました。これを機に本学の図書館をよく知ってもらうため、平成 24 年 12 月 8 日と平成 25 年 3 月 23 日に「図書館見学会」を行いました。2 回で 33 名の方が参加されました。また、「図書館利用者カード」の申請を 47 名の方がされました。



8 夢ギャラリー森田 (JR 森田駅)

このギャラリーは、もともと JR 森田駅を身近に感じてもらうための取り組みの一つとして開設されました。本学学生が展示した作品は次の表のとおりです。

回	展示期間	展示作品
11	平成24年 5月 1日～ 5月31日	・『ゆかいな Paper Art』 季節の移り変わりを折り紙で <折り紙研究会サークル 9 名>
12	7月 6日～ 7月27日	・『現代書道文化研究会作品集』 全 14 作品 <現代書道文化研究会サークル 8 名>
13	9月 4日～ 9月28日	・『保育室壁面カレンダー作品集』 (8月カレンダー) 12 作品 <幼児教育学科 1 回生>
14	10月 1日～10月31日	・『日常』 輝、騒、ジャンプ、親子、雨のお客人、大旗乱舞等 14 作品 <写真サークル 3 名>
15	平成25年 1月 9日～ 1月31日	・『生活環境専攻の案内と学生作品』 <生活環境専攻学生>
16	3月11日～ 3月29日	・『動植物の装飾パターン』 <生活環境専攻学生 8 名>



幼児教育学科



現代書道文化研究サークル



生活環境専攻